

会計業務全般のPMI支援を実施

グローウィン・パートナーズ・グループ 佐野哲哉代表（公認会計士）

M&Aというマッチングや交渉部分が注目されがちだが、M&A実行後の統合作業は非常に重要で煩雑である。そんな中、PMI支援の中でも全般的な会計業務の統合作業に強みを持つのがグローウィン・パートナーズ・グループ（東京都千代田区）である。

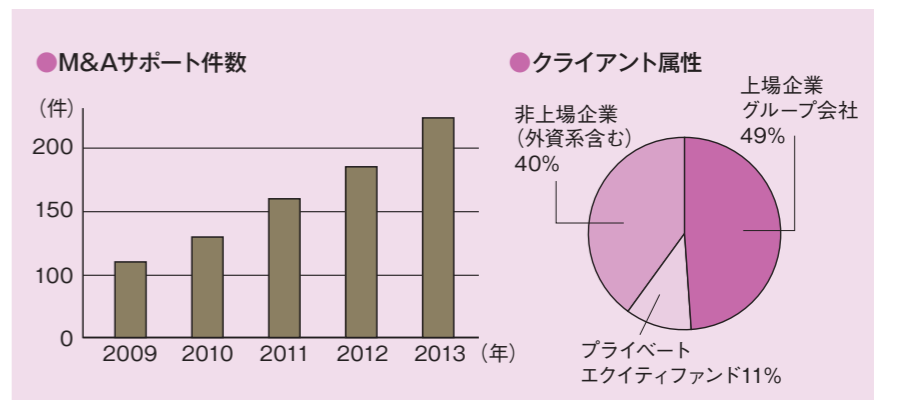
同グループではM&Aアドバイザーやデューデリジェンス、バリュエーションといった実行までの支援も行いながら、会計業務に特化したPMI支援も行っている。これまでのM&A支援実績は200件以上あるが、中にはPMI支援だけを依頼する企業もある。

会計業務における統合作業の問題とは何か。例えば、上場企業が非上場企業を買収した場合、会計基準が変わる。非上場企業であれば税金を計算するための税務会計が良いが、上場企業は、財政状態や経営成績を株主などの外部に開示しなければならない。そのため、外部への開示を目的とした会計基準を適用する必要がある。つまり非上場企業であっても、

買収で上場企業の子会社になると、会計基準を切り替えなければならない。また、決算も年一回だったものが、四半期決算をすることになる上、決算スケジュールも早くなるなどの変化も出てくる。こうした実行後の統合作業をスムーズに行うことも、M&Aの成功には欠かせない。

こうした経理業務に関する問題は、上場企業が関係するM&Aに限ったものではない。例えば、企業が使用する会計システムの種類は多岐にわたり、中には自社用にカスタマイズしていることもある。よって、企業規模に関わらず、買収後にグループ会社間の会計システムを統一しなければならぬ。

そこで必要となるのが、会計制度の統合や経理業務の改善、会計システムの構築といった総合的なアドバイザーである。同グループには、会計制度構築のコンサルティングも行うグローウィン・パートナーズ・アカウンティング（GWPIAC）という会社



がある。これがM&A支援と組み合わせることによって、M&Aの戦略立案から実行、その後のPMIまでをトータルで提供できるというわけだ。

「会計制度構築や会計システムの移行・統合は非常に複雑なため、あらゆる業務における会計知識や経理業務の経験が必要です。我々はこれまでに上場企業グループを中心に50社超に対しコンサルティングやアウト



GROWIN PARTNERS

- M&Aアドバイザー**
 - M&A戦略立案サポート
 - ストラクチャー設計/スケジュール策定サポート
 - PMI（経営統合）サポート
 - 事業計画の作成支援
 - 意向表明書・基本合意書・売買契約書等の作成サポート
- デューデリジェンス**
 - 財務デューデリジェンス
 - 税務デューデリジェンス
 - IFRSアカウンティング・ポリシーのGAAP分析
 - 会計データ分析
- バリュエーション**
 - 株式価値・事業価値算定
 - 合併比率、株式交換・株式移転比率の算定
 - ストックオプション等新株予約権評価
 - IFRSにおける公正価値評価
- PPA (Purchase Price Allocation)**
 - M&A前におけるPPAシミュレーション
 - M&A後のPPA
- その他M&Aサービス**
 - 事業再生サポート
 - 事業承継サポート

GROWIN PARTNERS ACCOUNTING

- 会計業務アウトソーシング**
 - 戦略的会計アウトソーシング
 - 仮払・立替経費承認代行アウトソーシング
 - 納品書・請求書入力アウトソーシング
 - 開示業務アウトソーシング
 - 連結財務諸表作成 等
- 戦略的会計制度構築コンサルティング**
 - 会計システム導入
 - 会計仕訳データコンバートサービス
 - 業務改善・決算早期化コンサルティング
 - プロジェクト別原簿計算制度コンサルティング
 - 経営管理資料設計・構築コンサルティング 等

高い専門性を要する業務

定型的でボリュームがある一般経理業務

ソーシングサービスを提供してきました。そのためあらゆる企業に対し会計制度の適正化を提案することができます」

GWPIACが展開する経理業務のアウトソーシングサービスは、経理仕訳作業や、支払データの作成、社員立替経費の精算など、比較的単純な業務から、連結財務諸表や開示資料の作成など、企業経営におけるあらゆる経理業務を対象としている。そのためM&Aによって一層複雑化する会計業務を専門家に外注でき、業務の最適化と人件費を削減することが可能となる。

「PMIにおける経理業務の統合作業は手間もかかる上、社内にスペシャリストがいないので、なかなか作業が進みません。また、企業規模が拡大するので会計業務が複雑化することは避けられません。しかし我々は、こうした会計制度の構築や経理業務の統合作業をトータルで提供できるため、買収側も安心してM&Aを行うことができるのです」

もちろんM&A実行までの支援も行っている。同社に所属する公認会計士は、大手監査法人のM&A支援業務や上場支援業務、事業会社のCFO業務の経験者など、専門的な知識と実務経験の双方を持つプロフェSSIONナルだ。冒頭で述べた実績から、トムソ

DATA

所在地：東京都千代田区
 設立：2005年
 事業内容：M&Aアドバイザー デューデリジェンス バリュエーション PPA (Purchase Price Allocation) 事業再生・事業承継 IFRSコンサルティング IPOサポート 財務会計アドバイザー 税務アドバイザー
 HP：http://www.growin.jp/
 http://www.growin-ac.jp/

ンロイターが発表するM&Aリーグテーブルのファイナンシャル・アドバイザーランキングには、2009年以降5年連続でランクインしている。支援内容は、M&A戦略の立案・事業計画の作成支援・交渉サポートといったFA業務から、財務・税務デューデリジェンスやバリュエーションといった専門的な業務まで、M&Aサービスをトータルに提供している。また、上場・非上場を問わず、さまざまな規模のディールを取り扱っており、案件のサイズに関わらず専門性の高いサービスを提供できるのが同社の強みと言えるだろう。

「M&Aの戦略や交渉といった理論的な側面と、統合作業の実務的側面をワンストップでサポートできるため、M&A全体の作業をスムーズに進めることができます。また、双方における専門家が支援を行うので、有目的で実務的な支援の提供が可能です」